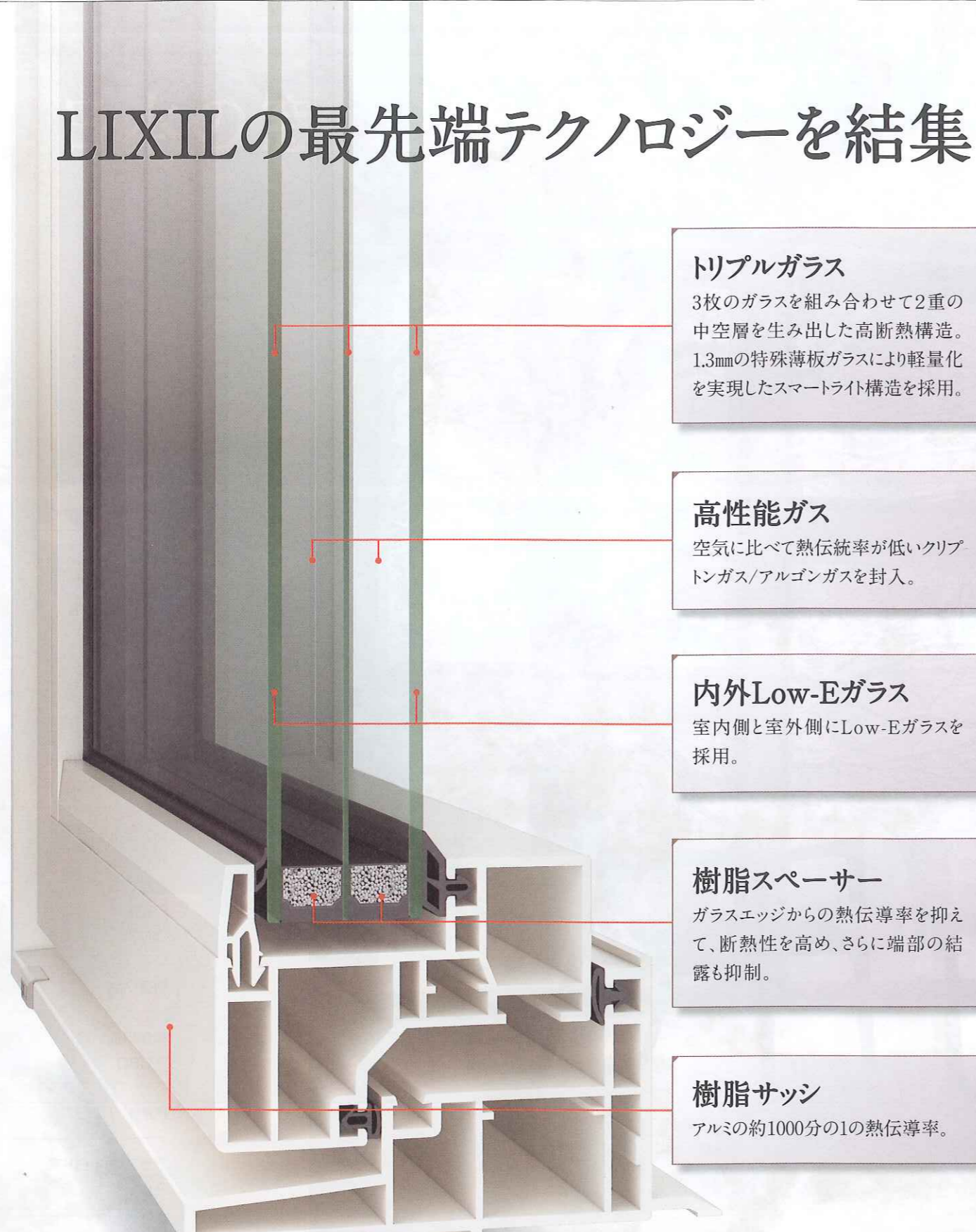


# LIXILの最先端テクノロジーを結集し、世界トップクラスの断熱性能を実現。



## トリプルガラス

3枚のガラスを組み合わせて2重の中空層を生み出した高断熱構造。1.3mmの特殊薄板ガラスにより軽量化を実現したスマートライト構造を採用。

## 高性能ガス

空気に比べて熱伝導率が低いクリプトンガス/アルゴンガスを封入。

## 内外Low-Eガラス

室内側と室外側にLow-Eガラスを採用。

## 樹脂スペーサー

ガラスエッジからの熱伝導率を抑えて、断熱性を高め、さらに端部の結露も抑制。

## 樹脂サッシ

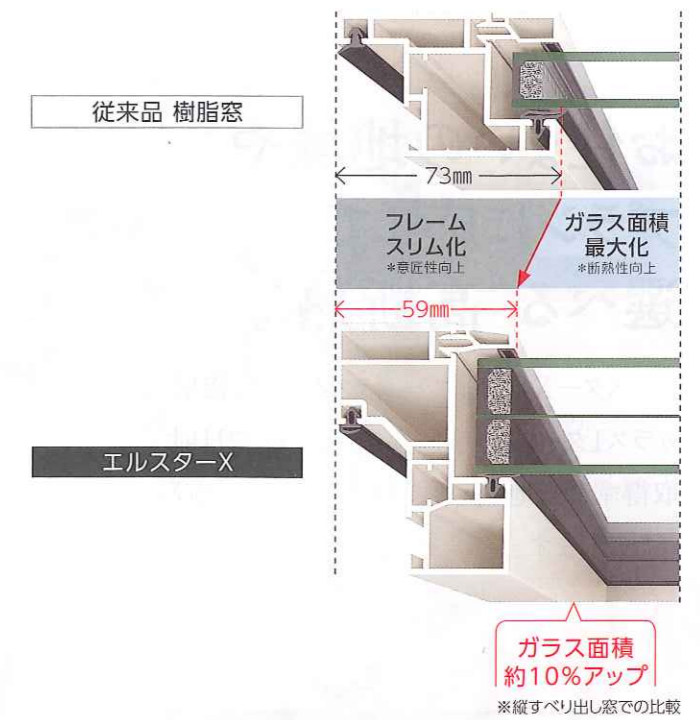
アルミの約1000分の1の熱伝導率。

# 熱貫流率 0.79 W/(m<sup>2</sup>·K)

※縦すべり出し窓(TF)16513 トリプルガラス(クリプトンガス入り)内外Low-Eグリーン(3-12-3-12-3) アングル付き・アングルなし(アングル付き同等納まり) JIS A 4710-2004による社内試験値

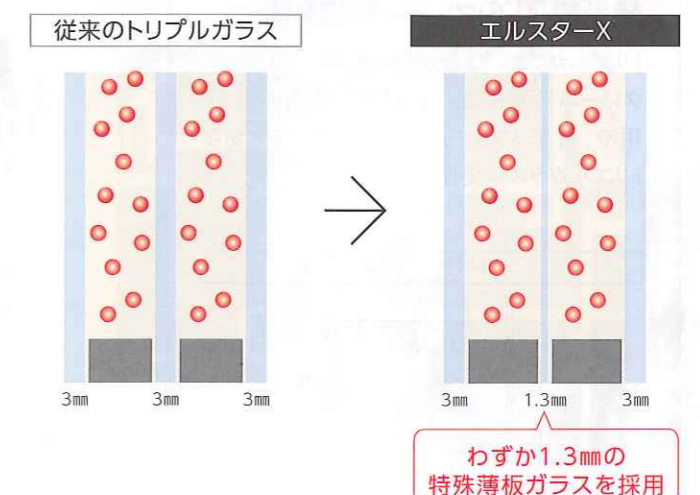
## POINT 1 フレームをスリム化し ガラス面積拡大

窓の断熱性能を高めるためには、熱を通しやすいフレームを小さくし、熱を通しにくいガラス面を大きくする必要があります。エルスターXは、熱を通しやすいフレームの露出を抑え、ガラス面積を拡大。意匠性・採光性も高めながら、最高水準の断熱性能を実現しています。



## POINT 2 高断熱と軽さを両立した 高性能ガラス

トリプルガラスの中間ガラスに、わずか1.3mmという特殊薄型ガラスを採用。トリプルガラスでありながら、複層ガラス並みの軽さを実現しました。また、2つの中空層には熱伝導率が低いクリプトンガス/アルゴンガスを封入。それぞれのガスごとに最適に設計された厚さの中空層が優れた断熱性能を発揮します。



## POINT 3 フレームの断熱性を高める 多層ホロー構造

エルスターXは、フレーム自体の断熱性能も追求。多層ホロー構造によって、フレーム内の中空層を増やし、熱を伝えにくくしています。また、「クリプトンガス入り」のタイプについては、ホロー内に断熱材を入れることで、さらなる高断熱化を図っています。 ※断熱材の設定箇所・有無は品種毎、部材毎に異なります。

